

技術力・独創性・自主性を伸ばす電気電子工学科

—エネルギー・環境からエレクトロニクスまで—

私は、中学校3年生の時に、一日体験入学で発表をしていた研究を見て、面白そうだと思い、電気電子工学科をこころざしました。

入学してみると、学生実験のはんだづけは最初は難しかったけれど、さまざまな物をグループで作るうちに、だんだん上達していく、次第に楽しめるようになり、また回路のしくみも少しずつわかるようになりました。

1年生 森谷鴻平（沼津市立今沢中学校出身）



私は、子供のころから電気に興味を持っていて、中学の時先生から「やりたいことが決まっているなら早くから専門の勉強をしたほうがいい」とアドバイスされて電気電子工学科入学を決めました。

学生実験では専門的な電気の勉強が学べます。実験レポートは自分で考え、調べ、わからないところは先生やクラスメートに相談して書きます。毎週の実験で自分に知識がついていくと実感できると思います。

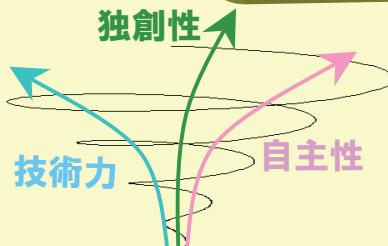
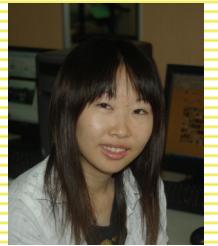
3年生 岩野哲平（焼津市立豊田中学校出身）



15歳で寮生活という特別な環境に飛び込み、専門的な勉強をしている高専生に憧れてこの学校に来ることを決めました。

電気電子工学科は文字通り、電気について学ぶ学科です。現代の私たちの生活は電気がなければ成り立たないと言っても過言ではありません。生活に欠かせない電気について考え、学びたい。その思いから電気電子工学科を選びました。専門科目が難しく苦労することもありましたが、先生や先輩のアドバイスや実験を通して、一つずつ理解を深めてきました。特に、4年生のPBLでは、グループの仲間と協力してラジオを設計・製作することで、学んできた知識が自分の力になっていると実感しました。今は卒業研究中心なので、自分が興味あることに集中して取り組んでいます。

5年生 片桐瑞穂（静岡市立清水第二中学校出身）



少人数の繰返し学習で
着実に伸びる学生の力

	学生実験 ★	創造性育成型学生実験 ★	卒業研究 ★
実施	1～5年生の毎週一度の午後		5年生のほぼ毎日午後
概要	4人程度のグループで、毎週スタッフの下でテーマに取組み、レポートで報告。	同じテーマに1ヶ月以上取組み、問題点は学生の自由な発想で解決する。1, 2, 4年と繰り返し実施。	学生ごとのテーマに1年間かけて取組み、学内発表し、業論文を提出。
効果	多彩な「技術力」を身につける。 グループワークによる課題の解決方法を学ぶ	「独創性」・「自主性」の向上。	総合的研究能力の向上。「技術力」・「独創性」・「自主性」のいずれも伸ばす。



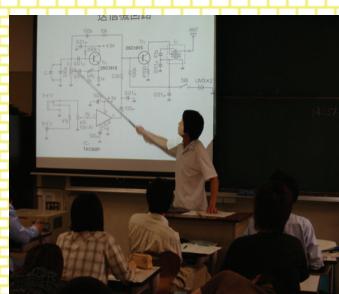
★ 電気を楽しく！
LEGOTMを使った導入教育
(1年生)



★ 自分で考え、自分で創ろう！
紙コップスピーカーの例
(2年生)



★ 見て確かめ、考えて納得！
工学実験
(3年生)



★ 成果を発表。
「エンジニア」ってかっこいい！
(4年生)



★ 卒業研究で更に極めよう！最後の総仕上げ。
卒業研究発表会。自信あります！
(5年生)